

教育目的

キリスト教精神に則り、現代社会の多様な要請に応え、個性を尊重する保育を実現する専門性の高い幼児教育者の育成を目的とする。(学則第4条の2)

教育目標

私たちの教育は、一人ひとりの命を尊び人格として尊重することを大切にし、真理を探究し続ける意思を育て、豊かな人間性の育成を目指しています。

そのため、学生が、教育・保育の専門的知識・技能を身に付け、学問や実践を通して確かな思考力・判断力・表現力を培い、自ら考え誠意を尽くし、他者と協働してよき社会人、保育者となるための教育を行います。

卒業要件

幼児教育学科を卒業するためには、2年以上在学し、次の「教養基礎科目」と「専門教育科目」について、それぞれ卒業必修科目を含めて62単位以上を修得しなければならない。

1. 教養基礎科目	〔13単位以上〕
2. 専門教育科目	〔49単位以上〕
計	〔62単位以上〕

なお、幼稚園教諭二種免許状及び保育士資格を取得するためには、上記の卒業要件をみたとともに、p.46以降に記載の教育職員免許法及び児童福祉法施行規則による、諸条件をみたさなければならない。

社会福祉主事任用資格について

社会福祉法第19条に基づく厚生労働大臣の指定する社会福祉に関する科目について必要な科目を修得した者は社会福祉主事任用資格が認められる（p.50参照）。

幼稚園教諭二種免許状を得るための単位修得方法

幼稚園教諭二種免許状を取得するためには、教育職員免許法及び教育職員免許法施行規則により、短期大学士の学位を有し、定められた科目（教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目、教科及び教職に関する科目）から規定の単位を修得しなければならない。

所要資格 免許状の種類	基礎資格	大学において修得することを必要とする最低単位数	
		教科及び教職に関する科目	特別支援教育に関する科目
幼稚園教諭 二種免許状	短期大学士の学位を有すること	31	

（教育職員免許法）

第66条の6に定める科目	日本国憲法二単位、体育二単位、外国語コミュニケーション二単位及び情報機器の操作二単位
--------------	--------------------------------------------

（教育職員免許法施行規則）

本学では、下表のように定められた科目に対応する授業科目を開設しているが、最低単位数以上の、必修単位数を設定している（履修指針表参照）。

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目	単位数	左に対応して開設されている授業科目	単位数	
			必修	選択
日本国憲法	2	日本国憲法	2	
体育	2	スポーツ実技 体育講義	1 1	
外国語コミュニケーション	2	英語 1 英語 2	1 1	
情報機器の操作	2	情報機器演習 1 情報機器演習 2	1 1	

科目区分	各科目に含めることが必要な事項	二種 免許状 単位数	左に対応して開設されている授業科目	単位数		
				必修	選択	
第二欄	領域及び保育内容的事項	健康	幼児と健康	1		
			人間関係	1		
			環境	1		
			言葉	1		
			表現	1 1		
	領域及び保育内容の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目			—	—	—
	保育内容の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)			保育内容総論 1 保育内容総論 2 保育内容 健康 保育内容 人間関係 保育内容 環境 保育内容 言葉 保育内容 表現	2 1 1 1 1 1	2

科目区分	各科目に含めることが必要な事項	二種 免許状 単位数	左に対応して開設されて いる授業科目	単位数		
				必修	選択	
第三欄	教育の基礎的理解に関する科目	6	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育原理	2	
			教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）	保育者論	2	
			教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）	教育社会学	2	
			幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	保育心理学	2	
			特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別支援教育の理解	2	
			教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）	教育課程論	2	
第四欄	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	4	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）	教育情報学 教育方法学	2	2
			幼児理解の理論及び方法	幼児理解と教育相談	2	
			教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法			
第五欄	教育実践に関する科目	5	教育実習	教育実習（幼稚園）	5	
		2	教職実践演習	保育・教職実践演習（幼稚園）	2	
第六欄	大学が独自に設定する科目	2	最低修得単位を超えて履修した「領域及び保育内容の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて2単位以上を修得			
計		31				

保育士資格を得るための単位修得方法

下記の履修方法・履修単位数は児童福祉法施行規則で定められたものによるが、本学では、高い保育力を修得するため必修単位数を多く設定している（履修指針表参照）。したがって、本学所定の必修科目を履修の上、卒業要件の単位修得の基準を満たしていなければならない。

(教養科目・厚生労働省告示による教科目)8単位以上(うち体育に関する講義及び実技 それぞれ1単位)

系列	教科目	授業形態	単位数	左に対応して開設されている教科目	授業形態	単位数	時間数
教養科目	外国語、体育以外の科目	不問	6以上	情報機器演習1	演習	1	30
				情報機器演習2	演習	1	30
				日本国憲法	講義	2	30
				キャリア基礎	講義	2	30
				国語表現	演習	1	30
	外国語	演習		英語1	演習	1	30
				英語2	演習	1	30
	体育	講義	1	体育講義	講義	1	30
		実技	1	スポーツ実技	実技	1	30

(必修科目・厚生労働省告示別表第1による教科目) 51単位以上

系列	教科目	授業形態	単位数	左に対応して開設されている教科目	授業形態	単位数	時間数
保育の本質・目的に関する科目	保育原理	講義	2	保育原理	講義	2	30
	教育原理	講義	2	教育原理	講義	2	30
	子ども家庭福祉	講義	2	こども家庭福祉	講義	2	30
	社会福祉	講義	2	社会福祉	講義	2	30
	子ども家庭支援論	講義	2	こども家庭支援論	講義	2	30
	社会的養護Ⅰ	講義	2	社会的養護Ⅰ	講義	2	30
	保育者論	講義	2	保育者論	講義	2	30
保育の対象の理解に関する科目	保育の心理学	講義	2	保育心理学	講義	2	30
	子ども家庭支援の心理学	講義	2	こども家庭支援の心理学	講義	2	30
	子どもの理解と援助	演習	1	こどもの理解と援助	演習	1	30
	子どもの保健	講義	2	こどもの保健	講義	2	30
	子どもの食と栄養	演習	2	こどもの食と栄養1	演習	1	30
こどもの食と栄養2				演習	1	30	
保育の内容・方法に関する科目	保育の計画と評価	講義	2	教育課程論	講義	2	30
	保育内容総論	演習	1	保育内容総論Ⅰ	演習	2	30
	保育内容演習	演習	5	保育内容 健康	演習	1	30
				保育内容 人間関係	演習	1	30
				保育内容 環境	演習	1	30
				保育内容 言葉	演習	1	30
保育内容 表現	演習	1	30				

系列	教科目	授業形態	単位数	左に対応して開設されている教科目	授業形態	単位数	時間数
保育の内容・方法に関する科目	保育内容の理解と方法	演習	4	幼児と健康	演習	1	30
				幼児と人間関係	演習	1	30
				幼児と環境	演習	1	30
				幼児と言葉	演習	1	30
				幼児と表現1（音楽）	演習	1	30
				幼児と表現2（造形）	演習	1	30
	乳児保育Ⅰ	講義	2	乳児保育1	講義	2	30
	乳児保育Ⅱ	演習	1	乳児保育2	演習	1	30
	子どもの健康と安全	演習	1	こどもの健康と安全	演習	1	30
	障害児保育	演習	2	障害児保育	演習	2	30
社会的養護Ⅱ	演習	1	社会的養護2	演習	1	30	
子育て支援	演習	1	子育て支援	演習	1	30	
保育実習	保育実習Ⅰ	実習	4	保育実習1（保育所）	実習	2	80
				保育実習1（施設）	実習	2	80
	保育実習指導Ⅰ	演習	2	保育実習指導1（保育所）	演習	1	30
				保育実習指導1（施設）	演習	1	30
総合演習	保育実践演習	演習	2	保育・教職実践演習（幼稚園）	演習	2	30

（選択必修科目・厚生労働省告示別表第2による教科目）9単位以上（うち保育実習3単位以上）

系列	教科目	授業形態	単位数	左に対応して開設されている教科目	授業形態	単位数	時間数	
保育の本質・目的に関する科目	}			地域福祉	演習	1	30	
保育の対象の理解に関する科目								
保育の内容・方法に関する科目					保育内容総論2	演習	2	30
					音楽1	演習	1	30
					音楽2	演習	1	30
					音楽3	演習	1	30
					ピアノ奏法	演習	1	30
					アンサンブル（合奏・合唱）	演習	1	30
					図画工作1	演習	1	30
					図画工作2	演習	1	30
					こどもと造形	演習	1	30
					視聴覚教育	演習	1	30
					こどもと運動	演習	1	30
				在宅保育	講義	2	30	
保育実習	保育実習Ⅱ又は 保育実習Ⅲ	実習	2	保育実習2	実習	2	80	
				保育実習3	実習	2	80	
	保育実習指導Ⅱ又は 保育実習指導Ⅲ	演習	1	保育実習指導2	演習	1	30	
				保育実習指導3	演習	1	30	